

ほぼ一年前から「わがムラの八幡社」の仮題で原稿をお願いしたが、予想以上の方々から原稿をお寄せいただいたので、「八幡小特集」(1)として編集した。本号に掲載のできなかつた原稿、新たに執筆の申出のあった方々のもの、本号をお読みになつての御批判・感想などをまとめて「八幡小特集」(2)を本年度中に刊行の予定である。論説・研究ノート・史料紹介のほか、感想や批判が会員各位から多数寄せられることを待望するものである。

勿論、これらの労作によつて、ナゾにつつまれた「八幡史」が解明されるものではないが、八幡の総本社が所在する本県の研究会として、多少なりとも学界に寄与するところがあれば、望外の喜びである。

なお、紙面の都合で、心ならずも次回の掲載にさせていただいた執筆済の各位には、編集の不手際を深くおわびする次第である。

(後藤記)

昭和六十三年六月二十日 印刷
昭和六十三年六月三十日 発行

大分県地方史 第一三〇号

編集者 後藤

発行者 渡辺

印刷者 中尾

印刷者 寿孝

別府市中央町九一五

印刷所 日の丸印刷株式会社

(電話 ②〇三四一)

発行所 T八七〇一一 大分市旦ノ原七〇〇

大分大学教育学部国史研究室内

大分県地方史研究会
(振替・下関八一五二九四番)